

2016 年 7 月 11 日

## 登降園管理システムが特許を取得

社会福祉法人吉竹福祉会（小松市吉竹町ぬめ4 7、理事長 長戸英明、以下当法人）は、平成28年6月24日、自社開発した登降園管理システムにて特許を取得しました（特許第5956701号）。

平成27年4月のこども子育て支援新制度の開始に際し、保護者の勤務時間帯等に応じた保育時間が認定されることに伴い、延長保育の計算業務が煩雑化することが想定されましたが、当法人では園児の登降園時刻を管理するシステムを自社開発し、新制度のスタートと同時に運用を開始しました。

父母のみならず祖父母の送迎にも対応できる、タッチパネル式インターフェースと、兄弟姉妹が並んで表示されるレイアウトが発明と認定され、この度特許取得の運びとなりました。

当法人では、ご利用の皆様の利便性向上と、職員の負担軽減のために、今後も積極的に ICT を活用し、より一層の保育の質の向上に努めてまいります。

